

県総合文化祭で優秀賞

東雲高校 自然科学部 生き物観察会が評価

篠山東雲高校自然科学部が、バンドー神戸青少年科学館(神戸市)でこのほど開かれた「県高校総合文化祭自然科学部門発表会」の環境・普及部門で、科学ボランティア活動団体優秀賞を受賞した。小学生対象の生き物観察会の取り組みについてまとめたポスター発表が評価された。同部の入賞は、最優秀賞に輝いた2020年以来。

環境・普及部門には9団体が出場。優秀賞(2団体)は最優秀賞に次ぐ賞。部員たちは、審査員らを前に約15分間の発表を行った。

同部は「自然体験ができていない小学生に生き



表彰状や、活動についてまとめたポスターを手に、科学ボランティア活動団体優秀賞の受賞を喜ぶ自然科学部の部員たち＝丹波篠山市福住で

物の素晴らしさを伝えたい」という思いから、地域の川や、校内にあるビ

オトープで観察会を実施。ポスターには、今年5-8月にかけて7回実施した観察会の内容を、当日の様子の写真を添えてまとめ、結果と考察、反省と課題も挙げた。

結果と考察では、「子どもたちに生き物のことを教えることにより、自分たちの知識を深めることができた」と振り返り、反省と課題では「子どもたちに『この生き物、何?』と聞かれたときに困ることがあった。もっと多くの知識をつけて、子どもたちに生き物の面白さと自然環境の大切さを伝えていきたい」と締めくくった。

君(2年・丹

南中出身)は「今までやってきた活動が報われた」と喜んだ。

2022年12月1日

丹波新聞